



就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援AB多機能型事業所ライフワーク	事業所番号	110104924
住所	札幌市中央区南4条西4丁目16-番地 恵愛ビル 8階	管理者名	板谷 光
電話番号	011-558-1740	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所: 事業所内(就労継続支援AB多機能型事業所ライフワーク)</p> <p>実施日程: 2025年11月25日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要:</p> <p>若年層の利用者を主な対象とし、自社制作の内部研修資料(スライド資料)を用いた「就労マナー・マインドセット研修」を実施しました。働くことの意義や職場での適切なコミュニケーション、身だしなみの基準について視覚的に解説し、ワーク形式を取り入れながら理解を深めました。</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい: 若年層の利用者が一般就労への意欲を高めるとともに、組織の一員としての自覚(責任感や規律の遵守)を再確認することを目的としました。</p> <p>利用者にとってのメリット: スライドによる具体的な事例学習を通じて「社会人マナー」を自分事として捉えることができ、日々の業務における対人関係のストレス軽減や一般就労への自信に繋がります。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果: 資料による丁寧なレクチャーの結果、参加者から「今まで曖昧だったマナーの理由が分かった」といった声が上がリ、意識の変化が見られました。</p> <p>得られた成果・課題点: 成果: 研修直後から挨拶の励行や整理整頓の意識が向上しました。</p> <p>課題点: 集計後の参加人数や個々の理解度のバラつきを確認し、理解が不足している層への個別フォローアップの検討が必要です。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

今回の研修は、若年層の利用者が直面しやすい「職場でのコミュニケーション」や「自己管理」という抽象的な課題に対し、自作のスライドを用いることで、より当事者に寄り添った形で実施いたしました。

2025年11月25日の実施を通して、利用者の皆様が真剣に画面を見つめ、自分自身の働き方と向き合おうとする姿勢が非常に印象的でした。特に、自作資料ならではの「私たちの事業所ならどうするか」という具体的な視点が、利用者の皆様の深い納得感に繋がったと感じています。

現在は参加人数の集計中ですが、この研修で得られた気づきを一過性のものにせず、日々の業務の中で「あのスライドで言っていたことだ」と思い出せるような声掛けを継続してまいります。今後も「ライフワーク」として、一人ひとりのステップアップを全力でサポートしていく所存です。

連携先企業(担当者)	職業指導員 昇宇慶
------------	-----------

利用者からの意見・評価

- Wさん
午後からの共有会では、今までチャットで指示があってもリアクションだけだったので、明日から文章で返すよう心掛けたいです。
- Yさん
午後の最初の共有会は何度かドキッとる箇所があり、とても良い共有会でした。
- Kさん
ソフトスキルに関するワークショップ
・チャットの書き方など参考になるところが多かったり、指摘や指示を一旦受け止めるといったスタンスは心がけてはいるが実際に出来るかは疑問点が残るところがあるのでそういった点を修正できるようにしたいと思っている
今日で自分がライフワークに来てから1年経った。その時に比べたら色々成長したと思うが編集技術もソフトスキルもまだまだだと思っているので精進できるように努力していきたいと思う